News Release

2016 年 5 月 26 日
株式会社三次元メディア
株式会社産業革新機構
スパークス・グループ株式会社
三菱 UFJ キャピタル株式会社

産業革新機構、スパークス・グループ、三菱 UFJ キャピタルが 世界初の“３D ロボットビジョンシステム”を 開発・販売する、株式会社三次元メディアへの出資を決定

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）とスパークス・グループ※（本社：東京都品川区、代表取締役社長：阿部 修平、以下「スパークス」）、及び三菱 UFJ キャピタル株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：安藤 啓)は、世界初の 3D ロボットビジョンシステムを開発・販売する、株式会社三次元メディア（本社：滋賀県草津市、取締役代表執行役社長：徐 剛、以下「三次元メディア」）の第三者割当増資を引き受け、新たな研究開発投資、販売体制強化など同社の今後の成長資金として、INCJ が 8 億円、スパークスが 2.5 億円、三菱 UFJ キャピタルが 5000 万円を上限とする出資を行うことを決定しました。

※スパークス・グループ株式会社が管理・運営する投資ファンド、未来創生ファンドから出資。

工場の生産現場でよく目にする、ばら積みされた加工対象物から一つずつピッキングする作業（ばら積みピッキング）は、これまで、既定の動きしかできないロボットでは対応できず、人手に頼らざるを得ませんでした。しかし、単純作業で労働負荷が高いことから、ロボットによる自動化へのニーズは長年高まっていました。

さらに、新興国における労働単価の上昇や製品ライフサイクルの短縮化による多品種・少量化に伴い、ばら積みピッキングの自動化ニーズは、今後より一層高まる傾向にあります。

立命館大学発の第 1 号ベンチャーである三次元メディアは、経済産業省サポーティングインダストリー※1事業の支援を受けて、2011 年に世界で初めて産業用ロボットに取り付ける、3D ロボットビジョンシステム「TVS1.0」を開発・発売しました。当システムによって、事前に設定された動作しかできなかったロボットが、「目」と「脳」の機能を持つことで自動的に加工対象物の位置・姿勢を認識できるようになり、世界初の「ばら積みピッキング」の自動化を実現いたしました。その後、NEDO※2の支援を受けて、独自開発アルゴリズムとハードウェアの組合せにより、従来のセンサーでは認識が困難であった黒色、半透明、光沢部品などに対する高精度かつ高速度な画像認

識を可能としています。さらに 2014 年に開発・販売した「TVS3.0 シリーズ」では、輪郭計測と点群計測を併用することでより安定した画像認識を実現しております。

2016 年 3 月現在、自動車業界や電機業界など産業界における販売台数は累計で 130 台超、生産ラインで実稼働している台数も 30 台を超え、急速に増加しています。

※1　サポーティングインダストリー事業：経済産業省による戦略的基盤技術高度化支援事業

※2　NEDO：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

三次元メディアは、今回の出資を活用して量産化に向けた更なる技術開発および販売体制の強化を目指します。具体的には、2016 年夏までに東京に研究開発拠点を開設し、2017 年には知能ロボット研究所を開設する予定です。同時に海外販売サービス体制を構築し、これらの事業を推進する人材採用にも注力します。将来的には、国内外のロボットメーカーと連携した新製品の開発、システムの小型軽量化、積極的な海外への展開なども見据えています。

INCJ は、三次元メディアが提供するシステムが、労働者不足への対応や製造業の生産性向上・効率化に貢献できること、また、日本発の革新的な 3D ロボットビジョンセンサ技術を軸としたシステムインテグレーター、ロボットメーカーとの協業によるオープンイノベーションが可能となり、製造業における革新的な競争力強化が期待できることなどから今回の支援を決定しました。三次元メディアに対しては、事業成長に必要な資金の提供を行うとともに、社外取締役の派遣など、事業開発体制の強化のための経営サポートを行ってまいります。なお、今回の出資実現は、NEDO との間で締結している「新産業の創出に向けた相互協力協定」に基づく連携支援の三事例目となります。

スパークスは、三次元メディアは国内のみならずグローバルに展開できる技術を有しており、提供するシステムによって、ユーザーの生産性向上と、省人化によるコスト競争力アップ、製品品質の安定化、労働環境の改善・安全確保に資するという理由から今回の投資決定に至りました。三次元メディアに対しては、事業成長に必要な資金の提供、社外取締役等の派遣などの経営支援機能の提供を通してサポートいたします。

三菱 UFJ キャピタルは、ユーザーニーズが高く、今後の市場拡大が予測できることと、三次元メディアが提供するシステムが多数の企業に試されており、すでに製造ラインにも導入されている卓越した技術力がある点を評価し、今回の投資を決定しました。

株式会社三次元メディアについて

設立	2000 年 12 月
事業内容	産業用 3D ロボットビジョンセンサの開発・販売
本社所在地	滋賀県草津市
取締役代表執行役社長	徐 剛
URL	http://www.3dmedia.co.jp/index.html

・2012 年「第 5 回ロボット大賞」最優秀中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞） 受賞
・2015 年「第 13 回産学官連携功労者表彰」経済産業大臣賞 受賞

株式会社産業革新機構（INCJ）について

設立	2009 年 7 月
本社所在地	東京都千代田区丸の内
代表取締役社長	勝又 幹英
URL	http://www.incj.co.jp/

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。
INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

スパークス・グループ株式会社について

設立	1989 年 7 月
グループの事業内容	資産運用業（投資顧問業・投資信託委託業）
本社所在地	東京都品川区
代表取締役	阿部 修平
URL	http://www.sparx.jp/

三菱 UFJ キャピタル株式会社について

設立	1974 年 8 月
事業内容	未上場企業への投資、コンサルティング業務
本社所在地	東京都中央区
代表取締役	安藤 啓
URL	http://www.mucap.co.jp/

＜本発表資料のお問い合わせ先＞

株式会社 三次元メディア　管理部　上山
滋賀県草津市野路１－１５－５　フェリエ南草津４階
電　話：０７７－５６１－２７９９

株式会社 産業革新機構　企画調整 Gr. 広報　　入江、坂井
東京都千代田区丸の内１－４－１　丸の内永楽ビルディング２１階
電　話：０３－５２１８－７２０２

スパークス・グループ株式会社　コーポレート本部　広報　小笹
東京都品川区東品川２－２－４ 天王洲ファーストタワー１６階
電　話：０３－６７１１－９１１６

三菱 UFJ キャピタル株式会社 投資第二部　清水
東京都中央区日本橋１－７－１７
電　話：０３－５２０５－８５８３